

知能情報実験 III（データマイニング班）
Twitter 上のテキスト文を対象とした「コロナで何が困っ
ているのか」を見つける

グループの学籍番号 205759A, 205720E, 205763J, 195719J

提出日：2022 年 6 月 9 日

目次

1	はじめに	0
1.1	実験の目的と達成目標	0
1.2	テーマ**とは	0
2	実験方法	1
2.1	実験目的	1
2.2	データセット構築	1
2.3	モデル選定	1
2.4	パラメータ調整	1
3	実験結果	1
4	考察	2
5	意図していた実験計画との違い	2
6	まとめ	2

概要

概要本文書は知能情報実験 III（データマイニング班）におけるレポートのテンプレートとして用意したものである。一般的な実験レポートに関する補足と共に、データマイニング班における実験レポートに求められる内容を確認するために用意した。ここに書いてある事柄は全てを必須とするわけではなく、適宜取捨選択や追加編集してもらって構わないが、実験報告書としての位置づけを忘れずに利用すること。

1 はじめに

1.1 実験の目的と達成目標

知能情報実験 III は、情報工学分野のより専門的な知識を理解・習得することを目的として、半年間でシステムの開発やデータ解析等に取り組む実施される。その中の一つデータマイニング班においては機械学習外観ならびにその応用を通し、対象問題への理解、特徴量抽出等の前処理、バージョン管理やデバッグ・テスト等を含む仕様が定まっていない状況下における開発方法、コード解説や実験再現のためのドキュメント作成等の習得を目指す。

1.2 テーマ**とは

本グループでは Twitter 上のテキスト文を対象とした「コロナで何が困っているのか」を見つけることを対象問題として設定した。コロナで何が困っているのかがわかることで、その後の改善策を見出すことができ、今後に応用できるのではないかと。

2 実験方法

2.1 実験目的

2.2 データセット構築

2.3 モデル選定

2.4 パラメータ調整

3 実験結果

4 考察

5 意図していた実験計画との違い

6 まとめ

参考文献

- [1] レポート作成の手引き レポートの基本的形式に関するガイド, <https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/01/tebiki2.pdf>, 2020/07/02.